

家庭学習のすすめ

学力向上は、家庭学習の習慣化から

小学校の学習、特に「聞くこと」「話すこと」「書くこと」「計算すること」は、欠かすことのできない「生きるための力」です。

学校では T・T (ティーム・ティーチング) やコース別学習など、「個に応じた指導」の取り組みを通して、基礎学力を高めるため努力していますが、家庭と協力することによりさらにその力が何倍にも高められます。つまり、**家庭学習の習慣化が子どもの「生きる力」を高める**のです。

1 家庭での学習を習慣化しましょう

◎**学習時間のめやす** ※毎日の家庭学習の時間を決めて取り組みましょう。

低学年 30分間 中学年 40分間 高学年 60分間

◎**学力アップは規則正しい生活から**

- ・早寝・早起き・朝ごはん
- ・テレビやゲームは時間を決めて
- ・時間割や学習用具の準備は自分で

◎**学習のポイント**

- ・テレビを見ながらやらない (静かな場所で)
- ・よい姿勢でする
- ・机の上をきれいにしておく
- ・文字や数字を丁寧に書く



2 家庭学習の参考例

国語 漢字練習・意味調べ・視写・日記・音読・暗唱・言葉の使い方調べ など

算数 計算練習・文章問題・応用問題・問題づくり など

社会・理科・総合 勉強したところの復習・関係があることから本やインターネットなどで調べたり、まとめたりする など

3 各学年の特性

習慣付けの1年生→逃げない子にする2年生→分岐点を乗り越える3年生→

→「9歳の壁」を破る4年生→天と地の差がつく5年生→中学校につなげる6年生

4 生活の中で学力をつけましょう

- ・読書をして知識や想像力を広げましょう。
- ・国語辞典・漢字辞典その他の事典や図鑑類を使って調べましょう。
- ・日本地図・世界地図・地球儀などを使って調べましょう。
- ・ニュースや新聞を見て、社会のことに興味をもちましょう。
- ・将棋や囲碁など頭をつかうゲームをしましょう。
- ・自然や生きものとふれあい、詳しく観察しましょう。
- ・家の仕事を進んでやりましょう。

